

モニタリングシート

施設名	八王子市心身障害者福祉センター
------------	-----------------

視点	評価項目	6月		9月		12月		期末評価	指定管理者 自己評価(コメント)		
		所管課評価	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課評価	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課評価	指定管理者 自己評価(コメント)				
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	定量的 人員配置 常勤4人、非常勤2人/通年	B	適正に配置している	B	同左	B	同左	B	年間を通して、適正な配置のもと従事した。		
	定性的 団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設しているか 【確認資料:銀行口座】	B	口座開設済み	B	同左	B	同左	B	適切に対応した。	
		資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか 【確認資料:独立した会計帳簿】	B	会計帳簿作成済み	B	同左	B	同左	B	適切に対応した。	
	定性的 収支計画が適正であること	B	収支計画が適正に執行されているか 【確認資料例:事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B	計画通り実施	B	同左	B	同左	B	計画通りに執行した。
	定性的 管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	業務を実施するにあたり、適切な人員配置や育成がなされているか 【確認資料例:事業計画書(人員配置計画)・事業報告書・研修報告書・実地調査】	A	少ない人員の中での事業実施を実現	A	同左	A	同左	A	適切な人員配置により、効率的に実施できた。	
		給与の支出が適切に行われているか 【確認資料例:給与規程・資金台帳】	B	規則に則り支出	B	同左	B	同左	B	規則に則り、適切に執行した。	
定性的 施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	業務の一括委託が行われていないか 【確認資料:仕様書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	第三者委託について、市と協議を行い選定	B	同左	B	同左	B	市との協定に基づき、適切に執行した。		
施設の運営において公共性、公平性、公正性が	定量的 開館日数294日/年	B	適正に行われている	B	同左	B	同左	B	293日開館(屋上変電施設修繕に伴う、停電のため1日休館)		
	定性的 利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	開館日数、開館時間は守られているか 【確認資料:条例・就業規則・日報・月報・事業報告書】	B	規則に通り実施	B	同左	B	同左	B	規則どおりに実施した。	
		減免の申請手続がなされた場合、適正に処理されているか(※該当の場合) 【確認資料例:減免申請書・事業報告書・減免申請に係る帳簿】	/	/	/	/	/	/	/	/	
	定性的 施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	文書の管理・保存が適切に行われているか 【確認資料:ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B	適切に保管している	B	同左	B	同左	B	適切に管理した。	
修繕等、施設保全が適切に行われているか 【確認資料:事業報告書・実地調査】		B	修繕箇所なし	B	同左	B	同左	B	市との協定に基づき、適切に執行した。		
定性的 備品の管理が適切に行われているか 【確認資料:備品台帳・実地調査】	A	タブレット購入時の適切な処理実施	B	適正な管理を実施	A	ライセンス読み上げ機購入時の適切な処理実施	A	A	年間を通じ適切に管理した。不要な購入が無いよう、備品の丁寧な取り扱いを心掛けている。		
施設の方策がサービ向上を図られているか、利用者の増加等を図	定量的 利用者数28,000人以上/年	/	/	/	/	/	/	B	25,670人(対目標値91.6%)		
	定量的 利用者満足度(全般的な満足度3.3以上)/年	/	/	/	/	/	/	B	全体的な満足度3.3(対目標値100%)		
	定量的 メールマガジンの配信2回/月	B	予定通り配信	B	同左	B	同左	B	規定の回数配信した。		
	定量的 新聞・俳句リーディング デイジー発送 希望者に新聞1回/週(休館日は除く)、俳句2回/月	B	予定通り実施	B	同左	B	同左	B	規定どおりに実施した。		
	定性的 利用者からの苦情処理の体制がとれていること	利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか 【確認資料:苦情申出書等・満足度調査】	B	月1回の法人八王子地区苦情解決委員会開催	B	同左	B	同左	B	法人規定に則り、適切に対応した。	
施設運営の効率化を図るための	定量的 光熱水費使用量対前年度比100%(電気:27,858KW、水道:1,878m ³)以下	/	/	/	/	/	/	B	電気:27,414KW(対前年度比98.4%) 水道:1,914m ³ (対前年度比101.9%)		
	定性的 ごみ排出量の抑制や光熱水費の削減に努めること	B	経費の削減に努め効率的な施設管理が行われているか 【確認資料:光熱水費の使用量・ヒアリング等で確認】	A	利用者へポスターを通じてごみの持ち帰りを依頼	B	障害者施設といった特性がある中で、必要最低限の削減を実施	B	できる限りの削減を実施	B	利用者の協力を得ながら、不要な電力使用を控えるなど、可能な範囲で実施した。
事業計画の達成に基きつつ、明確で、具体的な	定量的 障害者の自立のための訓練、講習会を600回以上開催/年	B	予定通り実施	B	同左	B	同左	B	598回開催(99.6%)		
	定量的 障害者を支援するボランティア養成のための講習会を200回以上開催/年	B	予定通り実施	B	同左	B	同左	B	213回開催(106.5%)		
	定量的 障害への理解を促進するための行事の開催5件以上/年	B	予定通り実施	B	同左	B	同左	B	4件開催(80%)		
	定性的 資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市環境マネジメントシステム(LAS-E)」に基づく、環境に配慮した管理・運営が行われているか 【ヒアリング等で確認】	B	市方針に則り、環境配慮行動を実施	B	同左	B	同左	B	市方針に則り、屋上の緑化など環境配慮行動に取組んだ。	
個人情報が保護管理及び危機管理が図られて	定量的 職員会議1回/月	B	予定通り実施	B	同左	B	同左	B	年間を通して、予定通りに実施した。		
	定量的 防災・避難訓練1回/月	A	キャリアダン(高齢・障害者非常用階段避難車)を使った訓練を実施	B	予定通り実施	B	同左	B	年間を通して、予定通りに実施した。		
	定性的 個人情報の取り扱いが適切であること	B	個人情報の適切な管理のため必要な措置が講じられているか 【確認資料例:マニュアル・事業計画書(事業計画)・事業報告書】	B	個人情報の含まれる資料等は、鍵のかかる場所へ収納	B	同左	B	同左	B	職員一同、適切に取組んだ。
	定性的 指定管理者が加入しなければならない保険に加入していること	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか 【確認資料:保険証券】	/	/	/	/	/	/	B	適切に対応。	
定性的 緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が取られていること	事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行われたか。また、適正に行えるよう体制が整っているか。 【確認資料例:マニュアル・事業計画書(事業計画)・事業報告書】	B	事前対策は実施済み	B	同左	B	同左	B	聴覚障害者のためにバトライトを設置するなど、防災体制の整備に取組んだ。		

期末総合評価	B
所管課コメント	施設の管理運営については市との協定に基づき遂行されており、施設修繕による休館にも広報に掲載するなど適切な対応が図られるなど、安定した運営がなされている。人員面の少なさが懸念されるが、適正な人員配置のもと効率的な運営がなされた。 老朽化に伴うハード面での問題が指摘されるが、網戸サッシなど可能な範囲での修繕や、聴覚障害者のための防災対策であるバトライトの設置など、施設利用のしやすさについて、指定管理者の努力、工夫が伺えた。 施設利用者との関係も良好であり、総じて安定した管理運営がなされたと判断する。